

# さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐとともに、子どもの権利を大切にするものです。



子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。  
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。  
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める  
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。

学校も、家庭も、**まほうのかいわ**で習慣づくり



札幌市教育委員会

# まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校

連携

家庭



大切な5つのポイント

意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようになります。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを**促す**ためには？

「～について、目指したいことは何？」  
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」  
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ。」  
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを**認める**ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ。」  
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな。」  
「お手伝いをしてくれて、ありがとう。」

「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！

※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を**支える**ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか。」  
「休みの日は、一緒にストレッチやウォーキングをしてみようか。」  
「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか。」  
「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

コロナ禍で子どもの「心と体」、「学び」を**守る**ためには？

「ちょっとイライラしているかな？一緒にストレス発散しようか。」  
「家でもできる運動を一緒に考えて、続けてみようか。」  
「思ったとおりにならないこともあるよね。またやってみよう。」  
「できない」メッセージより、「安心できる」メッセージを！

**ま**  
学んだことを一緒に振り返りましょう。

**ほう**  
方法を一緒に考えましょう。

**の**  
伸びを認め、ほめましょう。

**かい**  
改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

**わ**  
わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。

これからの一年間、家でがんばりたいことは…

一年間を振り返って、励ましの言葉

